

1 ごみの排出量及び処理費用について

番号	分類	質問等	回答等
1	ごみ排出量	知多市は、ごみの発生抑制が進んでいないとのことですが、どこの地区を根拠に言っているのですか。	どこの地区ということではなく、知多市全体の状況を示しています。知多市の資源回収は、月に一度、地区ごとに市民のご協力によって行う資源回収を基本に行っています。開始当時は画期的な方法でしたが、現在では生活様式の多様化に伴い、地域回収の時間帯に資源を出すことは難しいという方もいるのが現状です。 八幡台地区のような常設の資源置場を市で設置することなど、資源の分別や排出をしやすい状況を作っていくことを考えていますが、そのためには費用が必要となります。ごみの発生抑制を進めつつ、必要な費用を捻出するため、家庭系収集ごみ有料化を実施します。
2	ごみ排出量	知多市のごみ排出量が多いとのことですが、他市町村に住んでいた経験から、他市町村と比べて知多市のごみ排出量が決して多いとは思いません。排出量が多いという原因は何だと考えているのですか。	知多市の排出量が多い理由としては、他市町村と比べて、ごみと資源の分別区分が緩いという点と、行政が実施する資源回収の頻度が月に1回しかないという点が挙げられます。このことから、資源回収品目にもかかわらず、ごみとして出されている物が、相対的に多くなっていると考えています。
3	ごみ排出量	知多市の家庭系ごみの排出量は、愛知県の市の中で下から2番目とのことですが、その要因は何ですか。	平成7年度から資源回収の地区回収を始めており、その当時は先駆的な取り組みでしたが、現在では月に1度しか回収を行っていないことがネックとなり、ごみの排出量を増やしてしまう一因になっていると思っています。 今後は八幡台地区のような常設場所を市内に何箇所か設置し、本来資源として出すべきものを、ちゃんと資源として出しているだけのような取り組みを考えています。
4	ごみ排出量	知多市の1人1日当たりのごみの排出量が、愛知県の市の中で下から数えて2番目の説明でしたが、自分自身で調べた資料によると下から10番目です。資料が間違っているのでしょうか。	どのような資料と比較されているか分かりませんが、愛知県が公開している資料に基づき、説明をしています。 なお、知多市の「家庭系ごみ」の排出量が、愛知県の市の中で下から2番目と説明しています。
5	ごみ排出量	家庭系収集ごみ有料化によって、指定ごみ袋の値段が上がっても、ごみ減量は進まないのではないですか。	経済的な負担を減らしたいという意識が働き、資源として回収されるものが増え、ごみは減ると考えています。人の意識を変えるのは非常に難しいことですが、根気強く取り組むことが一番の近道だと思っています。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

1 ごみの排出量及び処理費用について

番号	分類	質問等	回答等
6	ごみ排出量	<p>愛知県内では、半分以上の市町村が、まだ、家庭系収集ごみ有料化を実施していません。</p> <p>単に自治体の収入が多いことから有料化を導入しないだけの場合もあると思いますが、ごみ減量に向けて努力をしている自治体もあると思います。</p> <p>これまで、知多市としてのごみ減量の努力は、どうだったのですか。</p>	<p>ごみ減量のための資源回収について、月1回の地域回収では、市民にとって足りないのかもしれないし、市の努力が足りないというご意見もあると思います。</p> <p>人の意識を変えることはとても難しいことです。意識を変えるために効果的な方法が、今回、導入する家庭系収集ごみ有料化と考えています。家庭系収集ごみ有料化とともに、資源化の推進にも段階的に取り組んでいきます。</p> <p>知多市と東海市で共同利用する新ごみ処理施設を、平成35年度の完成を目指して建設します。両市が減量に取り組み、少しでも規模の小さい施設にすることで、建設費用や維持費を抑えることができます。新ごみ処理施設の完成に合わせて、急にごみを減らそうとしても、簡単にできることではないので、この時期から段階的にごみ減量に取り組んでいくものです。</p>
7	ごみ排出量	<p>「ごみを多量に出す方が悪い」という言い方をしていますが、物をたくさん買えば、ごみは出ます。</p> <p>ごみの減量は、経済の妨げになるのではありませんか。</p>	<p>確かに、「大量生産、大量消費」という考え方が過去の情景だったと思いますが、それは持続可能な姿ではないと思います。環境だけ良くなれば良いということではなく、国の方針でも、持続可能な社会のために、環境面と経済面の両立をとされています。</p> <p>より良い環境を次世代に残すためにも、皆様にはご負担をおかけしますが、家庭系収集ごみ有料化という施策が必要ではないかと考えます。</p>
8	ごみ処理費用	<p>ごみ排出量が年々減少し、1人1日当たりのごみ排出量も近年横ばいとなっているのに、ごみ処理費用が上がってきているのはなぜですか。</p>	<p>今の知多市清掃センターが13年目迎え、修繕費を含む維持管理費用が高くなってきているからです。ごみの収集などにかかる費用はほとんど変わっていません。</p>
9	ごみ処理費用	<p>ごみ排出量が増えると、処理費用は増えるのですか。</p>	<p>ごみ排出量が多くなると、収集時間がより掛かり、収集費用の増加の要因となります。</p> <p>また、ごみの増加に伴って、助燃のために必要な燃料の増加が必要ということもあります。施設の運転費用は、施設の規模や経年による違いがありますが、同じ施設であれば、ごみの排出量は大きな変動要因とはなりません。</p> <p>今後、知多市と東海市で共同利用する新しいごみ処理施設を、平成35年度の完成を目指して建設します。ごみの減量が進めば、施設規模を小さくすることができ、建設費用とその後の運転費用の軽減に寄与することができます。</p>

1 ごみの排出量及び処理費用について

番号	分類	質問等	回答等
10	ごみ処理費用	ごみの排出量が減っているのに、ごみの処理費用が増えているのは、費用を削減する努力ができていないのではありませんか。	<p>現在の清掃センターが稼働して10年経過し、平成26年度と27年度に比較的大きな工事を実施したために、この2年については、処理費用が大きく増加しています。</p> <p>また、運転経費については、人件費等の他に修繕費が必要になりますが、ごみ量によって施設規模を大きくしたり小さくしたりすることはできないので、現在の施設規模を稼働させる人員配置等が必要になるので、大きく減らすことができません。</p> <p>しかし、新ごみ処理施設の完成が平成35年度に予定され、現施設の利用は残り8年となったことから、維持管理費用の抑制のため、施設維持管理委託を4年間の長期的な契約とし、事業者による計画的で柔軟な維持管理を可能にしたことによって、年間約5,000万円の経費が削減できたと考えています。</p>
11	ごみ処理費用	16億8,000万円のごみ処理費用は、家庭系収集ごみを有料化すると、どれくらい減るのでしょうか。	ごみ処理費用がどのくらい抑えられるかは分かりませんが、ごみを減量することによって、新ごみ処理施設の規模を小さくすることができ、建設費用とその後の運転費用の軽減に寄与することができます。
12	ごみ処理費用	ごみ収集は市が民間に委託していると思いますが、通常、民間へ委託する場合は、経費節減になると思います。今後、全て委託にする計画はあるのですか。	現在、ごみ収集は、直営と委託の併用ですが、収集業務を直接担当する職員の新規採用をしていませんので、将来的には全部委託化の必要があると考えています。